

祝！第35回交通工学研究発表会 研究奨励賞・安全の泉賞W受賞記念
平成25年度ECOMO交通バリアフリー研究助成対象事業

視覚障害者の道路横断にまつわる課題と 新たな方向定位支援ツールの提案

日時：平成28年1月29日（金）18：30～20：30（18：00受付開始）

場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター カンファレンス7D

（JR・メトロ・都営 市ヶ谷駅よりすぐ）

※地図をご参照ください。

※通常と開始時間が違いますので、ご注意ください。

視覚障害者の安心で安全な単独歩行を支援するための環境整備は、日常生活の質の確保に向けて必要不可欠な課題である。屋外において特に危険度・難易度が高いとされる交差点横断については、視覚障害者誘導用ブロック、音響式信号機、エスコートゾーン等、これまでも様々な施設の普及が全国的に進んでいる。

しかし、これらの支援施設や歩車道境界部の縁石等を利用して横断方向を定位する際、手がかりの信頼度が場面によって異なっているため、当事者にとってはむしろストレスを助長する要因となり正しく支援できていない現状がよく指摘されている。

そこで、視覚障害者の道路横断時のより正確な方向定位を促すために、横断歩道口の視覚障害者誘導用ブロック付近へ敷設する新たな方向定位ツールを提案し、全盲者、ロービジョン者を対象とした歩行実験を実施した。そして、実験参加者の主観評価のヒアリングならびに歩行・方向定位状況の観察に基づき、支援性を最大限に高めるための仕様要件と敷設方法を考案した。

第28回バリアフリー推進ワークショップでは、これらの内容について、日本大学の稲垣先生をお招きしてお話いただきます。皆さまのご参加をお待ちしております！（入場は無料です）



1. プログラム

18:30～18:35（5分）：開会・講師紹介

18:35～19:35（60分）：

『視覚障害者の道路横断にまつわる課題と新たな方向定位支援ツールの提案』

【日本大学 理工学部 交通システム工学科 助教：稲垣具志氏】

19:35～19:50（15分）：コメント

【中央大学研究開発機構 教授：秋山哲男氏】

19:50～20:30（40分）：質疑応答・意見交換

20:30：終了予定

2. 申込方法・定員

○申込方法：

- ①当財団のホームページ (<http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/benkyo/20160129.html>) よりお申し込みください。または
- ②会社、所属、氏名（複数ご参加の場合は全員の氏名）、電話番号、メールアドレス、懇親会（会場は当日お伝えします）への出欠、「受講・参加証明書」の有無をご記入のうえ、下記メールの宛先にお申し込みください。

kenkyu0129@ecomomail.jp

○定員：**40名**（定員になり次第、締め切ります）※参加には事前申し込みが必要です。

※なお、手話通訳、事前資料配布等の「情報保障」の必要な方は**1月15日（金）**までに情報保障の内容を明記の上、お申し込みください。

3. 会場：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター カンファレンスルーム7D



- JR『市ヶ谷駅』より徒歩約2分
- 東京メトロ南北線・有楽町線『市ヶ谷駅』
 - ・7番出口より徒歩約1分
 - ・4番出口より徒歩約2分
- 都営地下鉄新宿線『市ヶ谷駅』
 - ・4番出口より徒歩約2分

4. 次回の開催案内

第29回バリアフリー推進ワークショップ（国際セミナー）

○テーマ：アジア大都市における高齢者・障害者の移動最前線

～香港、台北の事例から～

Mobility of the elderly and disabled in Asian big cities

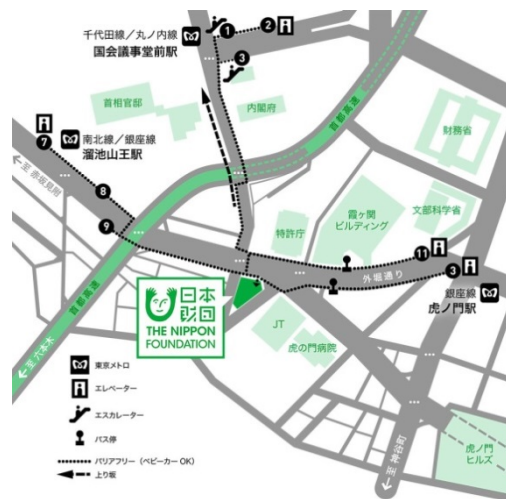
- Cases from Hong Kong and Taipei -

○日時：平成28年2月26日（金）午後

※詳細は、後日お知らせします。

○会場：日本財団ホール

（港区赤坂1丁目2番2号）



【開催趣旨】

エコモ財団では、平成25年度から毎月1回程度交通バリアフリーに関するワークショップを開催しています。このワークショップは、移動円滑化に関する新しいテーマや課題について、関心ある方々と情報を共有し、ともに考えることを目的にしております。

■■■■お問合せ先■■■■

（公財）交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 澤田・高橋

〒102-0076 東京都千代田区五番町10番地 KUビル3F

TEL：03-3221-6673 / FAX：03-3221-6674



公益財団法人

交通エコロジー・モビリティ財団